

## II. 防災・減災対策による強靱な県土づくりの推進

### 6. 県営都市公園の計画的な維持管理(長寿命化対策)

#### 県営都市公園の老朽化対策の推進

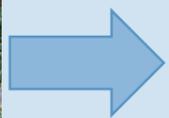
県営都市公園の公園施設について、今後さらに進む老朽化に対する安全対策の強化および既存ストックの長寿命化を図るため、公園長寿命化計画を策定し、計画的に適切な施設点検・維持補修等の予防保全型管理を推進します。

《実施事例》

○老朽化した橋梁の更新により、公園内を安全に移動することのできる経路が確保されました。



改修前



改修後

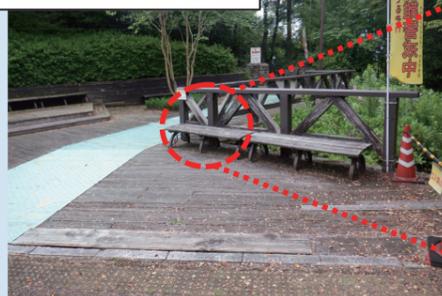
▲馬見丘陵公園

#### 令和7年度事業内容

《実施予定箇所》

1. 腐食が進行した木橋の改修(馬見丘陵公園)
2. 休憩施設(パーゴラ)の改修(馬見丘陵公園)
3. 休憩施設(デッキ)の改修(馬見丘陵公園)
4. 照明設備をLED電球に更新(大淵池公園)
5. 園路横の斜面の補強(竜田公園)
6. ベンチ、防護柵の改修(大和民俗公園)

3. 休憩施設(デッキ)



▲馬見丘陵公園

腐食が進行



5. 園路横の斜面



▲竜田公園

斜面が損壊



## III. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

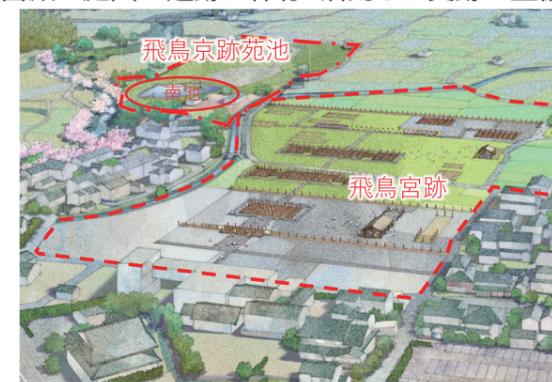
### 1. 世界遺産登録を目指す飛鳥・藤原の宮都

「飛鳥・藤原」は、6世紀末期～8世紀初頭の約100年という短い期間に、日本列島において、初めて中央集権国家が誕生したことを示す資産です。令和7年1月に、世界文化遺産の国内推薦資産として、ユネスコに推薦書が提出されました。

#### 史跡飛鳥宮跡、史跡及び名勝飛鳥京跡苑池の保存と活用

#### 飛鳥時代の地下遺構を守り伝える史跡の整備

世界遺産登録を目指すとともに、飛鳥時代の宮殿と庭園の遺跡を保存・活用した史跡を整備し、その価値を国内外に伝えます。



飛鳥京跡苑池(南池)復元イメージ



GRC(ガラス繊維補強メント)による護岸復元の検討



飛鳥宮跡の地下遺構

#### 藤原宮跡の国営公園化

#### 名勝「大和三山」に囲まれた宮殿遺跡

世界遺産登録を目指すとともに、国際的な観光交流拠点として安全・快適なおもてなし空間の創出のため、国営公園化を要望しています。



藤原宮跡と香具山



藤原宮跡(復元された建物跡を示す柱列)

# Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

## 2. 「泊まりたい奈良」推進のための奈良公園での取組

### 「泊まりたい奈良」推進のための奈良公園での取組

#### TOPIC

- ・「安い」「浅い」「狭い」観光地となってしまう現状を踏まえ、奈良県観光戦略本部での議論のもと、観光客の満足度を高め、観光消費の拡大に向けた取組を推進します。
- ・奈良公園周辺の博物館・美術館やならまち・きたまちなどの飲食店との連携を強化し、ナイトタイムエコノミーにつながるコンテンツを造成します。
- ・奈良公園および周辺の未利用地において、民間活力を活用し、滞在しやすい環境づくりに努めます。
- ・天然記念物「奈良のシカ」の保護育成や 特別天然記念物「春日山原始林」の保全のほか、名勝「奈良公園」の価値を高める取組を継続します。
- ・奈良公園周辺の情報発信拠点として、奈良公園バスターミナルの更なる利活用を進めます。

### 観光消費額の引き上げを軸とした取組

#### 奈良県観光戦略本部を中心に、観光を戦略的に推進

奈良公園周辺の観光消費額の引き上げにつながる具体的な施策について、奈良県観光戦略本部(近鉄奈良駅・新大宮駅・JR奈良駅周辺エリア部会)で意見を聴取し、新たな取組を推進しています。

令和6年度は、OTA(オンライン・トラベル・エージェント)との連携による広報キャンペーンや、特定の時間・場所に集中している人流を分散する実証実験を行いました。

令和7年度は、奈良公園周辺の博物館・美術館やならまち・きたまちなどの飲食店との連携を強化し、ナイトタイムエコノミーを活性化させるコンテンツを造成します。



▲奈良公園に集中する観光客

#### 奈良公園および周辺の未利用地における民間活力の活用

裁判所跡地や旧知事公舎等の未利用地を、都市公園の便益施設として、民間活力を活用したホテルの整備・運営を行っています。令和2年に<sup>ゆがやま</sup>瑜伽山園地の「ふ心奈良」、令和5年に吉城園の「紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良」が開業しました。

また、旧奈良監獄を活かしたホテル「星のや奈良監獄」の整備に向け、法務省、奈良市との包括協定に基づき、アクセス道路整備事業を支援するなど、歴史的文化的価値を保存・活用するための事業への協力を継続していきます。



▲紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良(旧知事公舎)(R5.8完成)



▲星のや奈良監獄のイメージ(星のや奈良監獄より提供)(R8完成予定)



▲瑜伽山園地 茶室(R2.6完成)



▲旧知事公舎・御認証の間

### 奈良を深く知り、満足度を高める取組

#### 天然記念物「奈良のシカ」の保護・育成、鹿苑の整備

100年後も人とシカがより良い関係で共生できるよう、奈良市や春日大社等と連携しながら、天然記念物「奈良のシカ」の保護・育成に努めています。また、奈良のシカの保護施設「鹿苑(ろくえん)」の整備も進めており、令和6年3月に鹿の給餌施設の2、3棟目が完成しました。



▲鹿苑の整備イメージ



▲鹿の給餌施設(R6.3完成)



▲鹿の給餌施設 使用状況(R4.6完成)

#### 特別天然記念物「春日山原始林」の保全、植栽整備による景観保全

特別天然記念物「春日山原始林」を守り再生するため、「春日山原始林保全計画」に基づき、保全に努めています。植物の生育環境や眺望景観を守るため、「奈良公園植栽計画」に基づき、ナンキンハゼの伐採等の整備しています。



▲春日山原始林内でナギの数量調整実施



▲後継樹の植栽状況



▲シカ食害から樹木を守る柵

▲伐採したナンキンハゼの再利用

#### 奈良公園の水環境改善

多くの観光客が訪れる<sup>さぎいけ</sup>鷺池や<sup>さるさわいけ</sup>猿沢池の水環境改善に取り組んでいます。令和6年度は、鷺池の上流にある「鹿苑」に設置した浄化設備の稼働を開始したほか、鷺池の池干し・<sup>しんせつ</sup>浚渫(汚泥の除去)も行いました。令和7年度も引き続き、鷺池の浚渫をします。また、猿沢池でも、常時の流入水を確保するための方策について、検討・対策を進めていきます。



▲鷺池の浚渫作業

#### 奈良公園バスターミナルの利活用

奈良公園内への観光バス流入による渋滞を緩和するとともに、奈良公園周辺の歴史文化を学習できる施設、展望の良い休憩場所や飲食物販店等を配置しています。これからも、観光客の満足度を向上するため、奈良の魅力の一つ「奈良の酒類等」を提供できる店舗を配置するなど、情報発信拠点として更なる利活用を進めます。



▲奈良公園バスターミナル



▲レクチャーホール使用状況



▲東棟1階での月1回マルシェ(パスタdeマルシェ)

# Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

## 2. 「泊まりたい奈良」推進のための奈良公園での取組

### 奈良公園周辺で滞在時間を延ばす取り組み

奈良公園周辺では、四季を通じて県内外から多くの人々に訪れていただける様々な事業に取り組んでいます。今後も、奈良での滞在時間を延ばして泊まってもらえるよう、奈良の奥深い魅力をブランディングし、ゆっくりじっくりと楽しめるイベントを展開していきます。



吉城園周辺地区



なら燈花会 (春日野園地)



なら瑠璃絵 (覺庭園)



なら燈花会 (浮見堂)



瑜伽山 (ゆうがやま) 園地



シカの角切り

#### コラム 周遊観光促進と渋滞対策

##### ●奈良中心市街地の交通対策

奈良公園周辺では、周遊観光の促進と、交通渋滞などの問題に対応するため、観光地と鉄道駅を結ぶ周遊バス「ぐるっとバス」を運行しています。繁忙期にはP&Rでシャトルバスも運行し、公共交通の利用促進を図っています。



▲詳しくはこちら  
(アクセスナビHP)



▲ぐるっとバス

### 奈良公園周辺でのイベント・職員からの紹介



▲「奈良のシカ」と燈花会



▲なら燈花会

【なら燈花会】  
開催日:8月5日~14日  
開催場所:奈良公園一帯  
(浮雲園地、浅茅ヶ原園地、  
浮見堂、興福寺、猿沢池と  
五十二段、東大寺鏡池周  
辺、春日大社参道、奈良国  
立博物館前)  
主催:NPO法人  
なら燈花会の会



奈良公園の夏の夜を彩る「なら燈花会」。令和7年には第27回目の開催を迎えます。夜の暗さや静けさが、奈良らしい雰囲気を感じさせます。

#### 【若草山焼き行事】

開催日:1月第4土曜日  
開催場所:若草山一帯  
主催:若草山焼き行事  
実行委員会  
(事務局:県奈良公園室)



▲若草山焼き行事



▲若草山点火前の大花火

古都奈良に早春を告げる伝統行事「若草山焼き行事」。起源は江戸時代以前に遡り、明治33年から夜間行事となりました。多くの関係者が関わる一大行事です。



▲なら瑠璃絵



▲奈良公園と三社寺をつなぐ光の回廊

#### 【なら瑠璃絵】

開催日:2月8日~14日  
開催場所:奈良公園一帯(春  
日大社、興福寺、東大寺、奈  
良春日野国際フォーラム麓)  
主催:なら瑠璃絵実行委員会



瑠璃色の光で彩る「なら瑠璃絵」。奈良公園だけでなく、三社寺(春日大社、興福寺、東大寺)ご協力のもと、奈良公園一帯が光の回廊につながります。

#### “こんな体験できる!!” 若手職員の声 (奈良公園室(入庁3年目))

私は、奈良公園内の植栽整備に携わっています。奈良公園は、市街地に近いにも関わらず、歴史・文化・自然が融合した、他に類を見ない眺望景観を有している公園です。近年は、公園内樹木の老齢化や病虫害、外来種浸食などの対策をおこなっており、更なる魅力を体感できる植栽のあり方について検討を進めています。奈良公園を訪れる方が心地よく利用できる空間づくりに、幅広く携われることが魅力だと感じています。



▲吉城園

# Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

## 3. 平城宮跡歴史公園の整備

“日本の食のはじまりは奈良”  
世界と交わり・地域とつながる空間づくり

### 平城宮跡歴史公園(県営公園区域)の整備



平城宮跡歴史公園(県営公園区域)では、新しい県営公園の整備を進めています。

「食」「クリエイティブな活動」をキーワードに、「構想・コンセプト」「導入機能」をとりまとめ。

○平城京はシルクロードを通じ世界の様々な文化が伝えられるとともに、国内から租庸調のシステムに基づき、様々な特産物が全国各地から集まり、日本の食文化ルーツが築かれた場所。

○より美味しく、より長期間保存ができる食品加工技術が開発され、味噌等の発酵食品が生まれ、その技術が国内各地に伝播したという歴史。

○日本食や日本酒は、ユネスコ無形文化遺産にも登録され、国内外で日本食に対する関心が高まっており、海外においても日本食レストランが増加。

これら平城宮跡をめぐる奈良時代のストーリーや日本食への関心の高まりを踏まえ、県内外、世界への繋がりを演出する「食のハブ拠点の創出」として、集客力や訴求力がある複合施設などを誘致するとともに、ガストロノミー・ツーリズムや食のイベントの実施、クリエイターが活躍できる場の提供などを核にした公園を目指します。



### 構想・コンセプト

“日本の食のはじまりは奈良”世界と交わり・地域とつながる空間づくり

### 導入機能

構想・コンセプトを実現するため、チャレンジ・クリエイティブな活動をベースに、「食のハブ拠点の創出」を主軸として、「平城宮跡を感じられる空間づくり」「情報発信」「交通環境の充実」「周辺環境の充実」「地域との連携・協議」の5つの構成機能を位置づけました。



チャレンジ・クリエイティブな活動(イメージ)



Nexusチャレンジパーク早野 (Nexusチャレンジパーク早野HP)

平城宮跡を感じられる空間づくり(イメージ)



平城宮跡歴史公園 朱雀大路西側地区 発掘調査結果に基づく遺構表示

交通環境の充実(イメージ)



多目的モビリティ (国土交通省)



平城宮跡歴史公園(県営公園区域)について詳しくはこちら(公園企画課HP)

## 令和7年度事業内容

**TOPIC** さらになごりや魅力向上に向けた取組

平城宮跡周辺エリア部会でとりまとめた「構想・コンセプト」「導入機能」を踏まえ、令和7年度は、ワーキンググループで、民間のノウハウ等を活用することを前提に、具体的な施設内容や事業手法などを議論します。

“こんな体験できる!!” 担当職員の声 (公園企画課 (入庁13年目))

私が所属する公園企画課は、県営公園の維持・管理や整備などを行う部署です。

その中で私は、主に平城宮跡歴史公園(県営公園区域)を担当しており、国(国土交通省・文化庁)や指定管理者などの関係者との連絡調整や、県営公園区域の整備に携わっています。

奈良県だけでなく日本を代表する世界遺産の1つであり、子どもの頃から身近な存在でもあった平城宮跡に仕事で関わることができ、とても光栄に感じています。



▲平城宮跡歴史公園・復原遣唐使船前

# Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

## 4. 馬見丘陵公園のさらなるにぎわい創出と民間活力の導入検討

### 馬見丘陵公園の にぎわいづくり

▶ 馬見丘陵公園では、本県が誇る近畿でも有数の花の公園として、にぎわいづくりを進めています。



◀ 馬見丘陵公園  
デジタルマップ



◀ インスタグラム

### 季節ごとの花のイベント



▲はるいろマルシェin馬見チューリップ (4月)



▲にぎわいマルシェin馬見花菖蒲 (6月)



▲あおぞらマルシェin馬見ひまわり (8月)



▲秋は馬見でお花とマルシェ (10月)



▲きらめきマルシェin馬見クリスマス (12月)

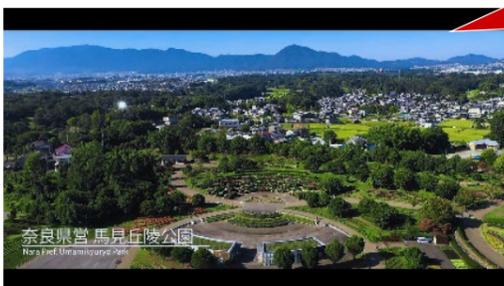


◀ 電動カート



カートを運行する

ドローンによる空撮!



▲Official Youtube チャンネル



360°  
園内の  
散策体験



◀ 公園全体図

### 令和7年度事業内容

#### TOPIC

馬見丘陵公園の更なるにぎわい創出のため、年間を通じたイベントの実施・誘致や花の植栽管理を行うと共に、それに伴う課題解決のための対策を実施します。

- 地元4町(上牧町、王寺町、広陵町、河合町)等と共に「馬見丘陵公園にぎわいマネジメント協議会」を立ち上げ、公園のにぎわい創出のための検討を行うと共に、イベント時の渋滞の解消や持続可能な公園管理を検討するための社会実験を実施します。



▲イベント時の渋滞の状況



▲地元の特産品や飲食物の販売

- 季節ごとの花等によるパノラマ景観の創出のため、効果的な植栽管理を実施します。
- 花の見頃に合わせて、地元の特産品や飲食物の販売、バスの増便による交通対策等を実施します。

- 園内移動支援のための電動カートを運行します。
- 熱中症対策のためのクールスポットを園内の複数箇所に配置します。
- 馬見丘陵公園に民間活力を導入するための可能性調査を実施します。

#### “こんな体験できる!!” 若手職員の声 中和公園事務所(入庁8年目)

馬見丘陵公園では、季節に応じた花々が咲くようにしており、花の見頃にあわせた「やまと花ごよみ」イベントや、草木染め・押し花体験などの講習会を開催しています。

主に季節に応じた花壇の整備や、イベントの開催に向けた関係団体および近隣市町村との調整、公園の魅力を発信するための広報活動を担当しています。また、馬見丘陵公園は開園より年月が経過していることから、施設の至る箇所での老朽化が顕著であり、来園者に気持ちよく公園を利用してもらえるよう、日々の施設の修繕対応など、公園内の幅広い業務に携われるのが魅力であると感じています。



# Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

## 5. 自転車周遊環境の充実

県内には、全長600kmのサイクリングルート「奈良まほろばサイクリング(ならクル)」、京都嵐山から奈良を通り、和歌山港に至る全長約180kmの「京奈和自転車道」があります。

令和3年度からは、「京奈和自転車道」を軸とした「古都奈良エリア」、「法隆寺エリア」、「飛鳥・藤原エリア」の世界遺産などを巡る1周約70kmの「世界遺産周遊サイクルルート」の整備を行っています。

これらのルートを利用していただくため、ならクル・サポーターの認定やHP等での情報発信による自転車活用推進を図っています。

### 自転車活用推進の取組

#### ●「ならクル・サポーター」の認定

民間施設と連携した取組として、商業施設などの駐車場を無料で利用できる「サイクリストにやさしい駐車場」、トイレ、空気入れの貸出などのサービスを提供する「自転車の休憩所」、自転車の屋内保管などが可能な「サイクリストにやさしい宿」など、「ならクル・サポーター」の認定を行っています。



▲「ならクル・サポーター」のマーク

※R6.12月末時点

	自転車の休憩所	サイクリストにやさしい宿	サイクリストにやさしい駐車場
認定数	8施設	186施設	57施設

▲認定されている施設数

#### ●「ジテンシャでなら」奈良県自転車利用総合案内サイト

サイトでは奈良県での自転車利用に関する情報を紹介しています。「世界遺産周遊サイクルルート」、「京奈和自転車道」、「ならクル」全39ルートを掲載しており、地域や距離等の条件からルート検索も可能です。さらに、3つのルートアプリでルートが確認できます。



▲サイト画面(スマホ版)

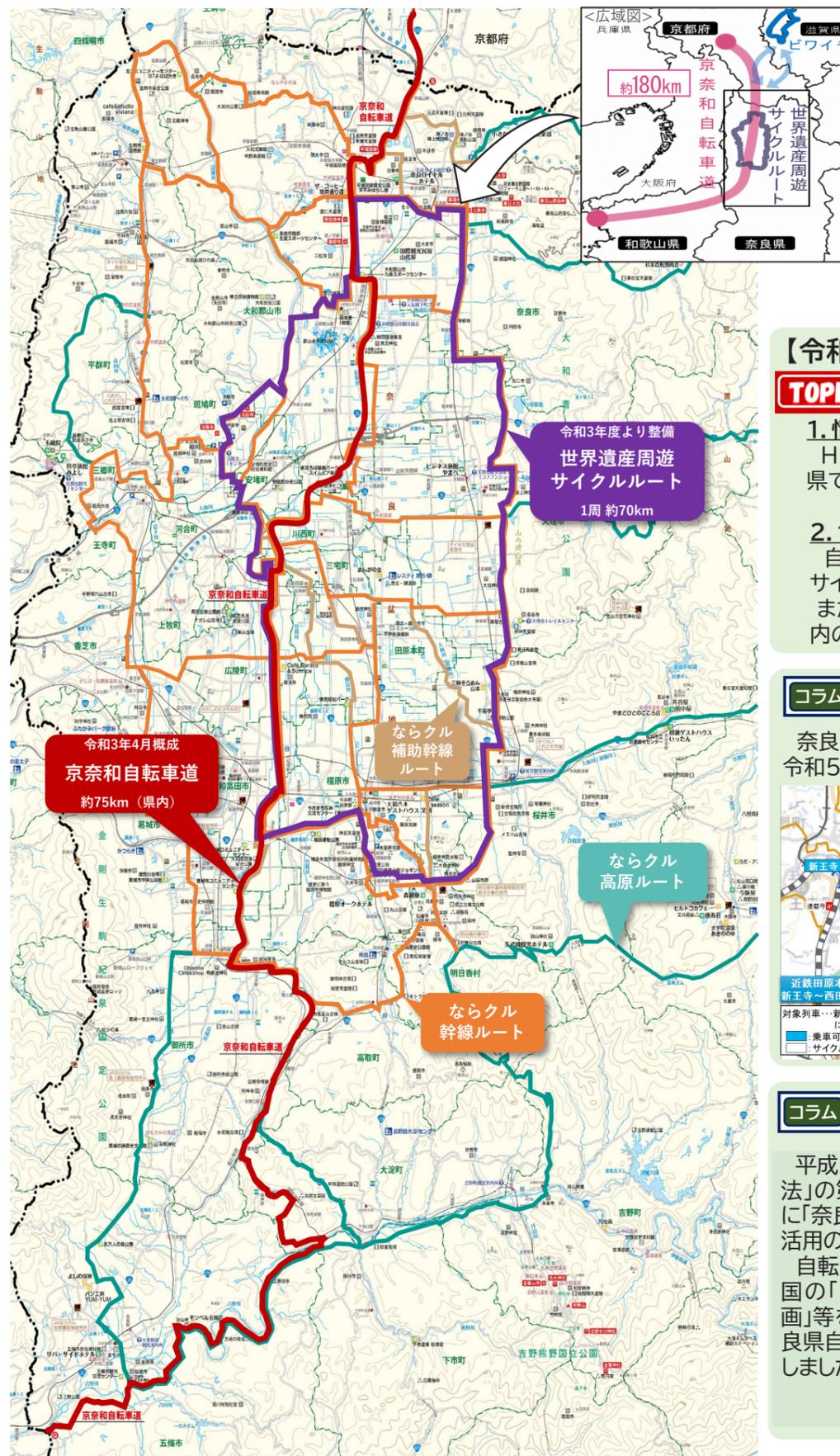


▲ルート検索



▲「ジテンシャでなら」奈良県自転車利用総合案内サイト

▲「ジテンシャでなら」ルート検索



#### ●自転車走行環境の整備

ルートの案内サイン・路面標示・木柵等を整備しています。



▲京奈和自転車道(大和郡山市)



▲世界遺産周遊サイクルルート(斑鳩町)

#### 【令和7年度事業内容】

##### TOPIC

##### 1. 情報発信の充実

HPやSNS、サイクリングマップ等、さまざまな媒体を活用し、奈良県での自転車利用に関する情報を発信していきます。

##### 2. サイクルルートの走行環境の整備

自転車利用者の声を聞きながら、京奈和自転車道、世界遺産周遊サイクルルートの走行環境の改善を実施していきます。また、音声ナビゲーションへの対応を検討し、わかりやすいルート案内の充実を図ります。

#### コラム 近鉄田原本線でサイクルトレインを運行

奈良県、近鉄田原本線沿線各町及び近畿日本鉄道(株)が連携し、令和5年4月より通常ダイヤの電車でサイクルトレインを運行しています。



近鉄田原本線 新王寺～西田原本  
対象列車：新王寺・西田原本間を9時～15時台に発車する全列車  
■乗車可能駅  
□サイクルトレイン非対応駅



▲新王寺駅改札口の様子

#### コラム 奈良県自転車活用推進計画の改定

平成29年5月に施行された「自転車活用推進法」の第10条及び第11条に基づき、令和2年3月に「奈良県自転車活用推進計画」を策定し、自転車活用の推進に向けた取り組みを進めてきました。

自転車を取り巻く状況の変化や国の「第2次自転車活用推進計画」等を踏まえ、令和7年3月に「奈良県自転車活用推進計画」を改定しました。

▶「自転車活用推進計画」はこちらでご覧いただけます。



# Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

## 6. 「道の駅」による地域振興

### 道の駅」の取り組み



▲奈良県「道の駅」MAPはこちら

「道の駅」は、安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供、地域のにぎわい創出を目的とした施設で、「地域とともに」つくる個性豊かなにぎわいの場を基本コンセプトにしています。駅ごとに地方の特色や個性を表現し、文化などの情報発信や様々なイベントを開催することで利用者が楽しめるサービスを提供しています。

#### 道の駅の3つの機能

- 休憩機能**  
24時間無料で使える  
駐車場やトイレ  
▲ふたかみパーク富麻
- 情報発信機能**  
道路・観光情報を発信  
▲吉野路上北山
- 地域連携機能**  
施設を利用した  
地域との交流  
▲宇陀路室生



- #### 奈良県内の道の駅(17駅) [全国1,221駅(R6.8時点)]
- 168 吉野路大塔 [五條市]
  - 169 吉野路上北山 [上北山村]
  - 169 杉の湯川上 [川上村]
  - 309 吉野路黒滝 [黒滝村] **特定テーマ型モデル「道の駅」※1**
  - 165 ふたかみパーク富麻 [葛城市]
  - 166 370 宇陀路大宇陀 [宇陀市] **重点「道の駅」候補 ※3**
  - 168 十津川郷 [十津川村]
  - 165 宇陀路室生 [宇陀市]
  - 25 針TRS [奈良市]
  - 168 大和路へぐり [平群町]
  - 169 吉野路大淀iセンター [大淀町]
  - 368 369 伊勢本街道御杖 [御杖村]
  - 166 かつらぎ [葛城市] **重点「道の駅」※2**
  - 24 レスティ唐古・鍵 [田原本町] **重点「道の駅」候補 ※3**
  - 169 飛鳥 [明日香村]
  - 25 なら歴史芸術文化村 [天理市] **重点「道の駅」※2**
  - 7 クロスウェイなかもち [奈良市] **防災道の駅 ※4**

※1 特定テーマ型モデル「道の駅」…特定のテーマについて、全国の模範となる取組を行い、成果が認められるものとして、国土交通省が認定。  
 ※2 重点「道の駅」…地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるものとして、国土交通省が選定。  
 ※3 重点「道の駅」候補…地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的な取組が期待できるものとして、地方整備局等が選定。  
 ※4 防災道の駅…広域的な防災機能を担うため、国等の支援を受けてハード・ソフト対策を強化した「道の駅」を対象に、国土交通省が選定。

### ● 道の駅「なら歴史芸術文化村」

道の駅「なら歴史芸術文化村」は、全国初の本格的な文化財修復作業現場の公開やアーティストとの交流、こども向けアートプログラムの実施等、歴史芸術文化活動の振興に加え、観光や産業等の分野と連携した多機能複合型の交流拠点として令和4年3月にオープンしました。

#### 歴史文化分野の取組 (文化財修復展示棟)

- 文化財の修復工房
- 学芸員による解説ツアー
- 考古学教室

#### 芸術文化分野の取組 (芸術文化体験棟)

- 幼児向けアート体験プログラム
- 子ども参加型音楽コンサート
- アート作品の展示

#### にぎわいの様子 (交流にぎわい棟等)

- 農産品や工芸品の販売
- 食と農の情報発信セミナー
- 奥吉野工芸品ワークショップ
- 観光、道路情報の発信
- じっくり伝統工芸ワークショップ

### ● 道の駅「クロスウェイなかもち」

道の駅「クロスウェイなかもち」は、令和6年11月30日に開駅しました。

この道の駅は、道の駅が本来持つ「休憩機能」、「情報発信機能」、「地域の連携機能」に加えて、「防災機能」を有しており、国土交通省から「防災道の駅」に選定されています。

今後は、道路利用者はもとより、地域のみなさまにも親しまれる賑わい拠点として、より魅力向上に向けた取組を実施します。



▲道の駅「クロスウェイなかもち」



▲道の駅レイアウト



▲情報発信スペース(北東棟)  
周辺地域だけでなく中南和地域も含めた観光資源等の情報を発信します。また受付にはコンシェルジュが常駐して、施設案内・観光案内を行います。



▲喫茶 千壽茶寮なかもち店(北西棟)  
「喫茶 千壽茶寮」の2号店。生のわらび餅や季節の奈良県産フルーツを使ったかき氷を提供します。



▲芝生広場  
約2800㎡の広場。イベント開催の場として使用。



▲交流スペース  
会議やサークル活動、地域の会合・交流会などで使用。



▲防災倉庫



▲ドッグラン  
無料で利用でき、小型犬と中・大型犬エリアに区分けされています。犬の足洗い場も完備。



▲サイクルステーション  
自転車の組み立てなどに使えるスペース。更衣室・シャワールーム(有料)も完備。



▲農産物直売所(南棟)  
「奈良らしさ」をテーマに、県内の地域生産者から届く採れたての野菜や果物、こだわりの詰まった加工品を販売します。



▲レストラン「なかもちきっちん」(南棟)  
奈良県産の肉類や野菜を中心にイタリアンや和食、スイーツなどを提供します。

### TOPIC

道の駅「クロスウェイなかもち」開駅式典を実施しました  
道の駅「クロスウェイなかもち」は、令和6年11月30日に奈良県17箇所目の道の駅としてオープンしました。

オープンに先立ち、道の駅整備に携わって頂いた多くの来賓者をお招きし、開駅式典・開駅記念セレモニーを開催しました。

また、式典中には奈良商工高等学校和太鼓部「和太鼓秋篠」による演奏をお披露目いただき、盛大にオープンを祝いました。



▲開駅記念セレモニー



▲和太鼓演奏の様子